



2023年5月5日 小教区宣教司牧評議会

マリア、私たちの母

主任司祭 フィラデルフィ・パウオール

南山教会の皆様、私たちは、典礼暦年の他のどの時よりも聖母マリアに敬意を払う五月を迎えています。私たちは、この五月に、マリア様の連願、行列、ロザリオの祈り、また、家庭の中で実践できる祈りによって、神の母聖マリアへの敬意を示すことができます。

五月の聖母マリアへの崇敬は、昔から教会に根ざしており、一年で最も美しい月と全人類の中で最も心の美しい女性との類似点を感じます。この類似点をさらに深めると、五月が愛の月であるのと同じように、聖母マリアも子供たちに対する大きな愛を特徴としてい

ると思います。聖書の中に現れるマリアの姿は、神の救いのご計画に従う姿であり、「主のはしため」と自分ご自身を名付けます。このように、御父の声に従うことによつてイエス・キリストの母となり、「あなたの母です」という十字架に釘付けられたキリストの声に従うことによつて教会の母となりました。数年前、秋田教会で助任として働いた時の事ですが、ある一人の女性が幼いイエスを抱っこしている聖母マリアの像の前に立つて「なんと素敵なお母様」と言いました。女性は未信者でしたので、とても驚きました。マリア様の魅力は天の栄光を表すものです。マリア様は神に従うからです。私たちも、マリア様のご指導によって、聖なる生活を送り、同じ美德、善良さ、美しさを表すことになるのです。聖母マリアは神様への従い方について教えてください。

皆さん、五月は特に聖母マリアに捧げられています。他の月を無視しても良いというわけではありません。それどころか、今月神の母に示された敬意は、一年を通して私たちの心に留まることでしよう。そして、一年間、熱意を燃やし続けながら、信仰・希望・愛のうちに、マリア様の子供として精一杯生きていきましょう。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(ナザレ館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時
ゆるしの秘跡は各主日ミサ前に受けることができます。

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ前、4時 聖体礼拝)
日曜日 午前8時・10時・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時



助任司祭 ドニー

神を信頼する

心を尽くして主に信頼し、自分の理解に寄りかからない；
そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。

箴言3:5-6

この聖書の一節を信じ、私は自分の時間、才能、宝を全能の神と人類のために捧げます。私はフリーピン、ダグパン市出身のドンドン・ファビラ・デ・グズマン神父です。私は1月27日に生まれました。ドミニク・デ・グズマン（故人）とネリア・デ・グズマンという最愛の両親の4人の姉妹のうちの一人息子です。

みんなから「ドン」と呼ばれる僕は、シンプルな喜びを持つ単純な人間だと言われます。神の呼びかけに導かれた私は、幼少の頃からすでに宣教修道会のシスターたちから教えを受けてました。そして、

て、10代になると、聖テレズ小教区の青少年省に積極的に参加し、SVD司祭たちから刺激を受けました。それから、若い頃には、小教区で司式者のボランティアもしました。

初等教育の理学士号を取得した後、私は約8年間小学校の教師をしていました。私は教えることを楽しみ、生徒に知識を与え、変化を促しました。崇高な職業に就いているにもかかわらず、私の内には心をかき乱す呼びかけがありました。そして、自分の人生を見極めようと、私は神学校の門を叩くことになりました。

神言会に入ったのは2013年のことです。ここで、「ドニー」という名前をもらいました。SV Dでの最初の誓願は2016年6月4日でした。2018年、神言神学校タガイタイ校の神学科を卒業しました。そして2021年に宣教学専攻の聖職コースと神学修士課程を修了しました。2021年2月6日に司祭に叙階され、日本が私の最初の宣教地となりました。

司祭であることは、賜物であると同時に責任でもあります。神からの賜物であり、私は他の人々にとってのもう一人のキリストであり、神の代理人です。さらに、奉

仕することを委託され、高揚させての特権であり、他の人々の人生を祝福する機会であるという大きな責任でもあります。実際、聖ヨハネ・ヴィアンネは「司祭職はイエスの心の愛である」と述べています。

若い司祭としての私のシンプルなメッセージは、心を尽くして主に信頼し、自分の理解に頼るな、ということでした。（箴言3:5）。

この聖句は、自分の力や知識に頼るのではなく、主を心から信頼することを教えています。私たちが何をしようとも、どこへ行こうとも、主に頼りなさい。主は私たちに、何が必要かを知っておられ、私たちに約束を果たしてくださいます。神を完全に信頼すること、神が誰であるかを知り、神の心とあなたに対する意図を知り、結果に対する自分のコントロールを放棄し、忍耐を持つことであります。

最後に、皆様、この南山教会での新しい任務と旅立ちにあたり、皆様のご理解とご支援を賜りたく、よろしくお願いいたします。

いつくしみの会

泉初美

フィリピンの恵まれない子供たち

協力をいただき、いつくしみの会でフィリピンの子供たちにTシャツやズボンなどの夏服を寄付することとなりましたので、ぜひご協力をお願いいたします。

神のいつくしみのノヴェナ

典礼委員 伊澤美由紀

聖金曜日から9日間、神のいつくしみの祈りのチャプレットを祈りました。最終日9日目には、「神のいつくしみを生きましよう」というテーマで主任司祭の講話も行われ、聖ファステイナ（ヘレナ・コヴァルスカ）が見たイエスのヴィジョンの絵・いつくしみのイエスのご絵が祭壇に飾られ、その御絵にある光についての説明があった。『二つの光は水と血を意味する。青い光は霊魂を義とする水、赤い光は霊魂の生命である血をあらわす。この二つの光は、十字架上で苦悶していたわたしの心臓が槍で貫かれたときに、わたしのいつくしみの深淵から流れ出た。この二つの光のもとに生きる人は幸い、なぜなら、神のみ手が

彼らの靈魂を守るからである』またテーマに関して「神のいづくしみを生きるには、自分がゆるすこと

だけでなく、隣人を許す。あわれみ深い人は幸いである、そのひと

たちはあわれみをうけるといふ聖書の言葉をも思い出します。そして、神のいづくしみのチャプレッツ

トを祈る時、神のいづくしみを祈り求める時、自分も同じようにし

なければなりません。自分もあわれみ深い心で相手をいづくしむ

しよう。聖パウロの言葉『あなた

がたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐

れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身につけなさい。互いに忍び

合い、責めるべきことがあつても、赦し合いなさい。主があなた

を生きるように努めることを意味します。③神様が自分のそばにいて愛

してくださるといふことを体験していただくというご聖体前

に「ご聖体顕示による祝福もありました。神に感謝」

して、または帰路に着く時に考えてください」と促された。

ナザレのイエス様のお弟子様達、これから起こる奇跡、イエス

様はじつは知っていて勇氣を持つ

て逃げずにしかと見届けなさいと言

う思いの晩餐だったのではないか？

勝手に想像しました。復活のメリア様は人生の

comment(resurrection)に勇氣を頂きます。本当に感謝です。

複雑な人生は複雑ではなく、実直に前に進む事により解除できる

事を教えて頂いております。心の炎が穏やかな光に変わる

時、軸が大地にしっかりと繋が

り、本当の力に変わります。それを知

った心のエネルギーがアガペ。神の愛に繋がりがやがてくる世界

平和の大きな架け橋に繋がるのでは。

最後の晩餐の絵画はやがてくる奇跡の未来を象徴しているのではないで

洗礼感想文



マグダラのマリア 浅井とし子

昔から絵画が好きで、最後の晩餐の特に絵画にとっても魅了されま

した。ナザレのイエス様のお弟子様達、これから起こる奇跡、イエス

それが明日の奇跡に。ガリラヤからナザレに向かいダ

ビデに向かう道、人生の原点に繋がるのではないのでしょうか。

人生の光と闇、瀬戸際や岸壁から学ぶ跡の大きな光の変化、大雨

がもたらす浄化や恵み、祈りにより学ばせていただいております。今も学び中でございます。

お声がけ頂き、いろいろお世話になりました皆様ありがとうございます。日々精進して頑張ります

光の祈りを込めて□Love&peace

ローザ・ラファエラ 糸賀由貴子

皆様はじめまして。宜しくお願ひ致します。私は訪問看護の仕事をしてます。人は歳を重ねますと自分でできなくなること苛立ちや羞恥心等が出ますが、それを表に出さずいつも感謝の気持ちで人と接している方がいました。その秘訣をお伺いすると神様の存在と、「聖書は生きる知恵。良いこと

とが沢山書いてあり、意外と面白いから一度読んでみる」といいわよ。「この一言を聞いて心が傾き始めましたがまだ教会に行く勇氣は出ません。そこで、今度は別の方に教会ってどんな所？怪しくない？些細な事も丁寧に教えて頂き、そして無理に勧誘されること

もありませんでした。「あなたが良いと思ったら行けばいい。あわなければやめればいい。」このお二方とも私のご利用者様で南山教会の方。自分の信念を持つて生きる素晴らしい先輩方にもっと会いたいと教会に通い出し、説教から日々を振り返る習慣が付き；気づけば受洗しておりました。今後とも精進して参りたいと思ひます。

「洗礼式を迎えて」

テレサ 近藤 美智子

83歳にして生まれ変わりました。厳かな儀式に緊張感と感動で胸が一杯でした。一年前、主人の葬儀をこの大聖堂で行って頂きました。

花々に囲まれて横たわっていた同じ場所に立って洗礼を受けました。主人は大聖堂の隣の納骨堂に納められましたが、その特別離のかなしみより言いようのない安心感と心の安定感を感じました。

看護師として子育てをしながら仕事を続け、主人と世界旅行をしたりお互に趣味も沢山持ち精一杯生きてきました。忙しく駆け抜け過ぎてきましたが体力の衰えを自覚してきて静かに自分を顧みる時が来

たと思ひます。一年間の授業のご指導とセレモニーの準備施行に携わって下さった方々と沢山の拍手で受け入れて下さった皆様の愛を身一杯に受け止めました。伝えていただいた光を胸に微力でも誰かのお役に立てられるよう照らして差し上げられたいと人生に向かって踏み出したいと思ひます。

その4 時課を唱える時刻、聖務日課の義務

典礼委員長 新内飛鳥

時課を唱える時刻

一日を真に聖化するためにも、時課そのものを霊的実りをもって唱えるためにも、時課の務めを果たすにあたり、教会法上の各時課の本来の時刻に最も近い時刻が守られなければならない。

聖務日課の義務

歌隊共唱の義務がある共同体は、修道院のミサのほかに、毎日、聖務日課を歌隊共唱で唱えなければならない。さらに、

A 祭式者修道会、隠世修道士会、隠世修道女会、および法もしくは会憲によって歌隊共唱の義務を持つほかの盛式修道会は、全聖務日課を唱える。

b 司教座聖堂祭式者会あるいは団体的教会祭式者会は、一般法あるいは局地法によって自らに課せられた聖務日課の部分で唱える。

c 前述の共同体の成員で上級叙階を受けた者、あるいは正式誓願を宣立したものはすべて、一般修士を除いて、歌隊共唱で唱えなかつた教会法上の諸時課を単独で唱えなければならない。

歌隊共唱の義務を持たない聖職者は、上級叙階を受けているなら、第89条(聖務日課の刷新のための規定)の規定により、共同あるいは単独で、毎日、全聖務日課を唱える義務を果たさなければならない。

聖務日課を典礼行為によって代替することが適当である場合は、典礼注記によって規定されなければならない。

個々の場合、正当な理由があれば、裁判権者は自らの従属者に対して、聖務日課を唱える義務をすべてあるいは部分的に免除することが出来る。

完徳を志す身分に属するいかなる会の会員も、会憲によって聖務日課のある部分を果たす場合、教会の公的な祈りを果たすことになる。

同様に、会憲によって何らかの小聖務日課を唱えるとき、それが聖務日課の様式に倣って作られ、正式に認可されたものであるなら、教会の公的な祈りを果たすことになる。

今回の聖務日課のお話はこちら

折に触れ「豊かな典礼」について考えます。私たちが典礼と呼んでいるものはミサを頂点とし、そこに連なる諸々の秘跡や信心業、葬儀や結婚式。諸々の集会祭儀です。2人以上の人が主の名のもとに参与すればそこに主も共におら

典礼一口メモ 香部屋の窓から 第70回 「聖務日課」のお話

第89条(聖務日課の刷新のための規



ワンポイントひらめき

秋元恭子

れます。主が共におられ私たちが祈りをささげるならば、その行いは既に典礼です。典礼に欠かせないものは何でしょう。歌でしょうか？ 祈りの言葉でしょうか？ オルガンなどの楽器でしょうか？ 南山教会には大きくて立派で美しい音を奏でるパイプオルガンがあります。また、それを奏でる奏者の皆さんもいます。ミサで聖歌をリードする聖歌隊がいます。美しくみことばを伝える朗読奉仕者がいます。会衆の祈りを導く先唱奉仕者がいます。ミサや儀式を迷うことなく案内する進行係がいます。ミサを司る司祭、司祭に仕える侍者。内陣を彩る花を準備する奉仕者。ミサに使用する祭壇布や白布を常に清潔に保つ奉仕者。様々な奉仕者が携わってミサがさげられます。共同体全体がさげているのです。歌が上手に歌えれば良いミサですか？ オルガンが美しく奏でられれば良いミサですか？ 朗読が上手に読めれば良いミサですか？ 司式司祭が素晴らしいミサですか？ そうですね。それらは良いミサです。では、そうでないミサはよくないミサですか？ 小さな聖堂しか持たない共同体でオルガンがありません。司祭と数名の会衆がアカペラで歌います。とても美しいです。司祭は飾り気のない地味で粗末な祭服で聖歌に自信をもって歌える人がいません。ですが、堂内の声はよく揃い一致を感じる共同体があります。豊かな典礼とは参与する人が心を一つにして誰も置いてきぼりにならない、そんなミサや祈りの集まりではないでしょうか？ イエス様の弟子たちはかつてカタコンベと呼ばれる共同墓地に集まり礼拝をしていました。福音朗読の時にろうそくを持った侍者が朗読の脇に立つのは、その名残です。伴奏なしで歌うことを指すアカペラという言葉の語源は、ア・カペラ、オルガンのない小さな聖堂のことです。そこではイエス様の残した教えを守ろうと命の危機にさらされながら、私たちの遙かにさらされながら、私たちの遙かに先祖が互いを思いやり気遣いながら集まり、ミサをささげました。これが原点です。美しく飾られる遙か以前の姿です。先唱奉仕者や朗読奉仕者は声の俳優ではありません。オルガニストや聖歌隊の人は芸術家ではありません。私たちは誰一人アクターではないのです。私たちの教会は一人ひとり奉仕者である原点を見失わず、よく祈って決して驕る(おごる)ことなく、尚、一致してまいりませう。

ロザリオの祈り、喜びの神秘第二の黙想、マリアは親類のエリサベトを訪ねます。」を祈っていた時に思ったことです。「エリサベトは身ごもって6ヶ月になつてい」と天使から告げられました。エリサベトはよく祈る人であつたでしょう。きつと子供が授からなかつた頃、授かるようにとどれほど願い求めたことでしょうか。その願いは聞き入れられませんでした。その時は来ませんでした。エリサベトが思つてもいなかつた時に。マリアの訪問にエリサベトは聖霊に満たされて「主がおっしゃつたこととは必ず実現すると信じた方は、なんとさいわいでしょう。」と、マリアに言われました。その言葉は私たちにも言われています。マリアとエリサベトに倣い、日々よく祈り、信仰、希望、愛に生きる人生をおくりましょう。

5月18日(土) 13時30分〜15時15分映画「ガザ 素顔の日常」上映会(カトリック名古屋教区センター)、参加費カンパ制(六百元)千円を目安)。

5月18日(土) 13時30分〜望月衣塑子さん(東京新聞社会部記者)講演会「今伝えたい本当のこと」(岡崎市のせきれいホール)、参加費前売り七百円当日千円。障がい者・学生無料。

第2回小教区宣教司牧評議会

報告・連絡事項

5月5日

- 1. 5・6月予定確認(信徒代表)

ち合わせを行う。東京の業者とのビデオ会議。

5月12日(日) 14時からのインターナショナルミサには、南山教会の侍者が参加する。教会学校・中高生会の参加希望申込みは無し。教区の子どもたちは12時に集まり、昼食を一緒に食べる。食後にお祈り準備。ヨセフ会は、必要に応じて、大聖堂の会場準備、音響のお手伝いをします。マリア会は、厨房の皿や台所道具についてご指導をお願いします。茶話会(持ち寄り)準備は13時30分から。責任者は島袋師。

2. 昨年度決算報告(財務委員長)

- 収入合計…約4,870万円、支出合計…約3,130万円、収支差額…約1,580万円
- 現預金残高…約5,484万円
- 詳細の報告がありました。
- 3. 典礼奉仕者全体集会について

(典礼委員会・典礼奉仕者の会)

6月16日(日)9時15分大聖堂にて開催。1年に1度典礼奉仕者が集い、典礼についてのお話を聴く機会。

典礼奉仕に関する質問は事前に募集します(5月26日(日)まで)。

典礼に関する建設的なご意見をお待ちしております。事務所にある用紙に記入しご提出頂きます。

4. ヨセフ会全体集会(ヨセフ会)

5月19日(日)10時ミサ後マリヤ館1階集会室にて開催予定。毎月例会と同じ集まり方とし、主に参加者のご意見を伺う機会とする。

5. 納骨堂の納骨壇増設工事了(納骨堂管理委員会)

先月の評議会で説明があった納骨壇は、設置が完了した。

6. 教会設備の修繕について(営繕委員会)

○聖堂横女子トイレの水道

見積もりでは9万円とのことですが、現在もう少し安価にできるかどうか検討中で保留しています。

○聖堂十字架スポットLEDライトの一つが点灯しなくなり、交換いたしました。ライトの購入、取り付けを長谷川営繕委員に行ってください。

発注台数…2台、購入価格…45,811円(税込)

ライトの一つが点灯しなくなった原因は、電源基板に焼け焦げた部分があり電源が正常に動作しなくなったことと分かりました。

○植樹・手すりのペンキ塗りに関して

パウロ神父様・桜木営繕委員と共に教会敷地内の植樹と、手すりのペンキ塗りを行いました。

手すりのペンキ塗りは一部分を試し塗りした段階で、今後共に行っていただける方を募集いたします。可能な方は教会事務所にお知らせください。

7. 社会委員会の定義と年間報告(社会委員)

活動内容…教区関連の団体との会議などにおける信徒と団体との分ち合いに参加し、報告と連絡を南山教会へ行います。内容については、6月23日の信者全体集会用いる23年度のまとめの中に報告します。

8. ナザレ館の写真集について(信徒代表)

建築士の住さんから1冊届いた。閲覧される方は、教会事務所でお申し出を。

9. ベトナム語ミサについて(ベトナムコミュニティ)

ベトナム共同体として勉強会に参加できるのは、南山教会での勉強会のみ。南山教会はベトナム語

を話せる司祭や神学生がいる。今年の目標は、南山教会の各種会やバザー等にベトナム共同体も一緒に参加できればと思っています。

審議・相談事項

1. マリア祭について(典礼委員会・ヨセフ会)

5月12日9時45分からルルド前で祈りを捧げる。その後聖母行列。

ヨセフ会がルルド付近の駐車禁止を担当する。その際、ルルドの見栄えが悪くなるためコーンバーは使用しない。音響準備は、長谷川営繕委員が担当する。8時ミサのお知らせで、「マリア祭に参加

されない方は、この後速やかに移動してください。」とのアナウンスをする。

電源の都合により、聖歌隊は小聖堂側で歌唱する。

2. パイプオルガン扉修復工事について(オルガン管理委員会)

修復工事内容と見積書を確認した。

業者との打ち合わせで工事は5月13日(月)～15日(水)の予定。

3. 教会美化について(信徒代表)

典礼奉仕者全体集会在6月16日(日)に変更になったことを受け、6月9日(日)に行う。6月16日以降は梅雨入りしていて、天気がい

温が上がって熱中症の心配もある。5月26日(日)は、バザー実行委員会・75周年記念誌編集委員会・教会学校の潮干狩りとバツティングしているため、できれば避けたい日であった。清掃区域の

分担と当日の道具準備については、ヨセフ会にお願いする。剪定は危険なため準備しない。事前に神父様方が剪定してくださる。

雨天時はマリア館掃除。道具の準備は神原さんに依頼する。

清掃後のB B Qについては、ヨセフ会・マリア会に依頼する。肉と魚の買い出しは、ヨセフ会担当(予算6万円)。炭の追加もヨセフ

会担当。火起こしと焼く担当もヨセフ会。マリア会には、飲み物の準備と野菜の買い出しとカット、

おにぎりの買い出しをお願いする。新たにB B Qコンロを1台追加する。マリア会から、ヨセフ会成井さんに、おにぎり100個の購入依頼をヨセフ会へ依頼しました。

4. 信者全体集会について(信徒代表)

6月23日(日)10時ミサ後に開催予定。マリア館ホールでの開催。質問・ご意見は、事前に提出して頂く。締め切り5月31日(金)。5月中に各会報告を提出してほ

書きワード形式で教会事務所、または、信徒代表にメールかUSBメモリでお願いしたい。

5. 一粒会の集いについて(信徒代表)

6月30日(日)14時から南山教会にて開催。

事前に侍者(典礼委員長)・ミサ進行係(進行係担当)・先唱(先唱担当)・奉納係(ヨセフ会)・オルガンスト(オルガン担当)・献金係(ヨセフ会)・茶話会準備担当(マリア会)・受付係3名(マリア会)・講演

会準備担当(要約筆記者会)・司教様控室担当(司祭団)・写真担当(広報委員会)・教区ニュース原稿担当(一粒会委員)を決めておく。急病人に備えて医療スタッフ依頼(水谷弘和氏へ依頼)。6月の評議会で確認。

当日13時から準備。一粒会委員のぼり2本設置。1本はナザレ館信号側、もう1本は聖堂前。司教様を含む主催者用に駐車場3台分を確保する。香部屋前の学園駐車場にコーンで表示(ヨセフ会)。祭壇に司祭用椅子4脚以上を確保(典礼委員会)。共同祈願4名・朗読者2名の指定席準備(典礼委員会)。

駐車場案内3名以上ヨセフ会聖堂周り、入口、中庭。聖堂周りが満車になったら、中庭も駐車場として使う。それでも足りなければ

周辺コインパーキング案内。13時30分から受付開始。ブロックごとに記名。式次第を配付。

14時から講演会(アルディ師)・五反城教会(大聖堂)。15時から司教ミサ(大聖堂)。16時から茶話会(マリア館ホール)。17時30分撤収完了。

献金は集計し、一粒会と南山教会で折半。一粒会への送金は名古屋教区への振り込みで、用紙に「一粒会」と明記する。

教区ニュースへの原稿(八百字程度)を写真5枚とともに、7月中旬までに、一粒会委員長の西村さんにメール送信する。

6. 2024年 平和旬間提案(信徒代表)

教区の社会福音化推進部より、3ブロックの提案を見てご意見があれば知らせてほしいとの依頼があった。城東ブロックからは特にないため、南山教会内で検討し提案・提出します。①8月の平和旬間には、城東ブロックからの意見はなく、南山小教区として、恒例の井爪さんとそのグループが行う第16回平和祈願の集いを8月4日(確認要)、講師に沖縄大学の小林(確認要)、講師に沖縄大学の小林

客員教授、平和と平和憲法、平和を希求する沖縄の人々の現状をお話しいただく予定。

②南山小教区では、ロザリオの祈

りを平和旬間の期間中のごミサで行う予定(詳細は、再度報告予定)。

上記①、②を教区事務局に信徒代表から報告して頂く。

7. バザーの準備について(バザー実行委員会)

「支援の必要な方々に、私たちの働きを届けよう」を呼びかけとして、10月27日(日)11時15分より13時30分に開催する。目的は、①南山教会信徒の親睦を図ること、②能登半島地震での被災者救済を含め、支援を必要としている方々への資金援助の一部となるようにすること。信徒の有志活動を軸に行う。

今後、毎月第4日曜日にバザー実行委員会を開催していく。今

後、6月22日(土)まで出店希望調査を行う。出店希望の書類は事務所にありますのでご活用下さい。

8. 75周年記念誌への各会の現状原稿寄稿のお願い(信徒代表)

50周年記念誌の各会現状報告を参考に、各会の現状について原稿を作成し、提出していただきたい。B5縦長の用紙設定で横書き、余白は、上下左右20mm、文字は10ポイントとして、ワード形式のファイルをメール添付かUSBメモリ経由で信徒代表に渡してほしい。締め切りは、2024年12

月31日。信者全体集会に向けて作成する各会報告がベースになると思われる。

9. 本の寄付に伴う本棚の設置について(営繕委員会)

以前マリア様の像を寄付して頂いた、平田様からたくさんの本を寄付していただけたとの申し出をいただきました。この本を皆様で共有する為、本棚を設置について進めるかについて審議され、承諾されました。

10. その他

城東ブロック会議…7月7日 膳棚教会、11月10日 東山教会、3月2日 恵方町教会 南山教会はありません。

各会報告

5月12日(日)9時45分よりマリア祭、14時よりインターナショナルミサ、5月19日(日)聖霊降臨の主日、6月2日(日)キリストの聖体、10時ミサで初聖体、6月7日(金)イエスのみこころ(祭日)7時、10時、19時にミサがありま

す。6月16日(日)9時15分より典

礼奉仕者全体集会、6月24日(月)洗礼者ヨハネの誕生 7時、19時 6月30日(日)14時より一粒会の集

聖霊への祈り

聖霊来てください。
 あなたの光の輝きで、わたしたちを照らしてください。
 貧しい人の父、心の光、あかしの力を注ぐ方。
 やさしい心の友、
 さわやかないこい、ゆるぐことのないよりどころ。
 苦しむ時の励まし、暑さのやすらい、うれいの時の慰め。
 恵みあふれる光、信じる者の心を満たす光よ。
 あなたの助けがなければ、すべてははかなく消えてゆき、だれも清く生きてはいけない。
 汚れたものを清め、すさみを潤し、受けたいたでをいやすかた。
 かたい心を和らげ、冷たさを暖め、乱れた心を正すかた。
 あなたのことはを信じて、寄り頼む者に、とうとい力を授けるかた。
 あなたはわたしのささえ、
 恵みの力で救いの道を歩みつづけ、終わりなく喜ぶことができますように。

アーメン、アレルヤ。

信者の消息

結婚

□お幸せに□

PHERO LE VAN HAU

□MARIA LE NGOC DIEM

転入

ようこそ

幼きイエスのテレジア

伊藤 由香子 (小金井教会)

ルチア 大山 きよ子 (滑石教会)

転出

いつまでもお元気で

ヨゼフ 池田 賢太 (鈴鹿教会)

パウロ 池田 健一郎 (鈴鹿教会)

ミカエル 一瀬 和信 (福山教会)

維持費納入について

維持費の袋は教会事務所にて保管しております。

事務所にて直接ご納入下さるか、以下の口座にお振込み頂くこともできます。よろしければご利用下さい。

○三菱UFJ銀行八事支店

普通預金 1 7 3 7 8 1 3

カトリック南山教会 維持費口

○郵便口座 0 0 8 8 0 - 8 - 7 0 8 9 3

カトリック南山教会

財務委員長 伊藤恭輔

帰天

神の栄光にあずかれますように

マリア・アウグスチナ 小室 美奈子

パウロ 外山 雄三

2024年5月・6月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
5月	聖母の月 12(日) 主の昇天 19(日) 聖霊降臨の主日 26(日) 三位一体の主日	12(日) マリア祭の聖母行列(9:45)(母の日) 9(日) 教会美化・BBQ 16(日) 典礼奉仕者全体集会 23(日) 信者全体集会	4(土) 典礼委員会 5(日) 小教区宣教司牧評議会 10(金) マリア会例会(懇談会) 18(土) 子ども部屋 21(日) ヨセフ会班長会 25(土) 要約筆記付きミサ 26(日) 教会学校潮干狩り	5(日) 城東ブロック 5(日) 世界広報の日献金 12(日) インターナショナルミサ 12(日) 一粒会総会 18(土) レジオマリエ名古屋クリア 26(日) わだち祭り
6月	聖心の月 2(日) キリストの聖体 7(金) イエスのみ心 24(月) 洗者聖ヨハネの誕生 29(土) 聖ペトロ・パウロ使徒	2(日) 初聖体/子どものミサ 教会学校お祝い 9(日) 教会美化・BBQ 16(日) 典礼奉仕者全体集会 23(日) 信者全体集会	1(土) 典礼委員会 2(日) 小教区宣教司牧評議会 初聖体 7(金) マリア会例会(懇談会) 15(土) 子ども部屋 16(日) ヨセフ会班長会・エマオの会 22(土) 要約筆記付きミサ	2(日) 宣教司牧評議会 8(土) 信徒使徒職大会 13(木) 松浦司教着座記念日 15(土) レジオマリエ黙想会 23(日) 聖ペトロ聖座への献金 30(日) 一粒会の集い(会場: 南山教会)